

## 第 38 回日本認知症学会学術集会

医療法人水明会佐潟荘 医局

令和元年 11 月 7 日（木）、第 38 回日本認知症学会学術集会（場所：京王プラザホテル/新宿 NS ビル、会長：東京医科大学高齡総合医学分野 羽生春夫 主任教授）に、当院で中高年の心身・物忘れ外来を担当する北村医師が参加して、学術教育講演を中心に聴講しました。どれも分かりやすい講演で、知識の整理に役立ちました。

- ・ プレナリーレクチャー 5 「軽度認知障害とプレクリニカル AD の概念」  
（荒井啓行 先生）
- ・ 学術教育講演 1 「認知症の神経病理学」 (山崎峰雄 先生)
- ・ 学術教育講演 2 「認知症を伴う成人白質脳症の診断」 （小野寺理 先生）
- ・ 会長講演「糖尿病性認知症—病態・診断から治療・ケアまで」  
（羽生春夫 先生）
- ・ 学術教育講演 3 「原発性進行性失語：診断の基本と今日のトピックス」  
（大槻美佳 先生）
- ・ 学術教育講演 4 「認知症と高次脳機能障害」 （鈴木匡子 先生）

精神科・神経内科・脳外科・老年科など、認知症診療に従事する臨床家からの講演・研究発表に加えて、認知症の病態解明と根本治療の確立を目指す基礎研究者からの研究成果も披露されます。馴染みの薄い研究領域については、理解が難しいこともありますが、その分、新鮮な知的刺激を受けることができ、本学会の魅力の一つと言えるかもしれません。